

社会資本整備総合交付金チェックシート

(道路事業に基づく事業等タイプ)

計画の名称: 長岡市ICアクセス道路整備 事業主体名: 長岡市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が交付要綱の目的に適合している。	○
②地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
③上位計画等と整合性が確保されている。 ◆事業主体において策定し、整合性を確保した上位計画の名称 (1)総合計画 (2)都市計画マスタープラン (3)長岡市地域防災計画P355	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
②定量的指標は、客観的に分かりやすいものとなっている。	○
③事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
④一定期間内に効率的かつ効果的に行う必要がある事業で構成されている。	○
⑤事業連携等による相乗効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
②計画に記載された事業に関連する住民、地権者等の理解が得られている。	○
③事業内容は、民間活力の活用や市民協働等を促進する内容になっている。	○
⑤継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥計画内容を公表(予定を含む)し、透明性が確保されている。	○

※上記全ての事項について、検証を義務づけるものではない。